

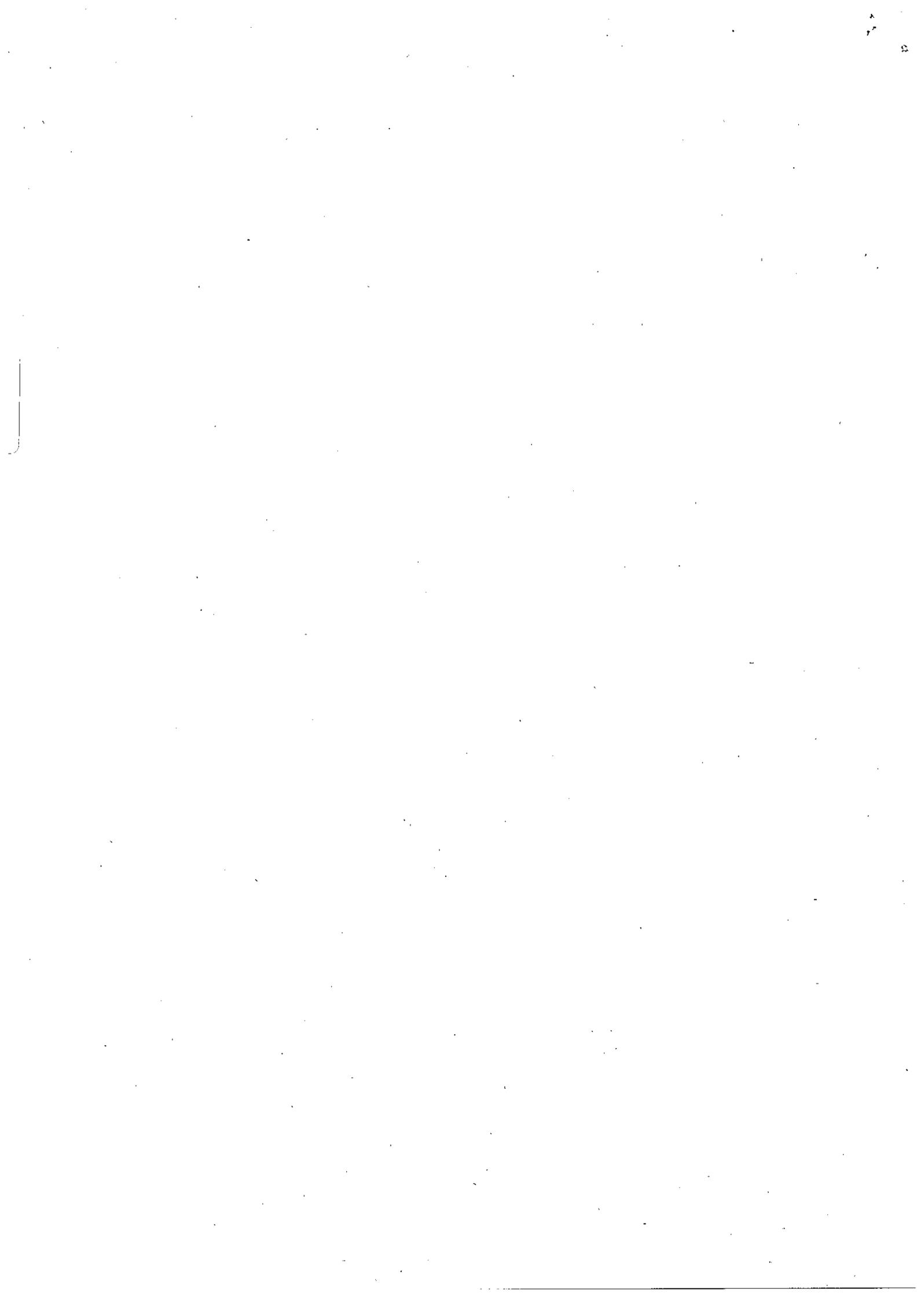
平成29年11月市議会建設水道委員会資料

所管事項調査に関する資料

目次	ページ
1 新幹線駅舎デザイン案について・・・・・・・・・・・・・・・・	1~5
2 新幹線残土処分の状況について・・・・・・・・・・・・・・・・	6~7

まちづくり部

平成29年11月



# 1 新幹線駅舎デザイン案について

## (1) 駅舎デザイン案の提示

### ○開催概要

主 旨：新幹線駅舎のデザイン案について、事業主体である鉄道・運輸機構より長崎県知事・長崎市長に対し提示があったもの。

日 時：平成29年11月14日（火）11：00～11：30

場 所：長崎県庁3階特別応接室

提示者：（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構 九州新幹線建設局長

提示先：長崎県知事、長崎市長

### ○これまでの経緯及び今後の予定

平成28年3月：県・市共同で「長崎駅舎・駅前広場等デザイン基本計画（以下「デザイン基本計画」）」を策定

平成28年7月：デザイン基本計画に基づく駅舎の設計及び建築を行うよう、県・市で鉄道・運輸機構に対して要望

平成29年11月：鉄道・運輸機構から県・市に対して、デザイン案について提示、今後、デザイン案を基に機構が実施設計に着手

平成34年度：新幹線開業

### ○駅舎のデザイン基本計画

- ①来訪者を迎える大きなホーム空間の創出
- ②「海への方向性」を感じさせる空間の実現
- ③海に面した頭端駅の特徴を活かした空間の創出
- ④港・街・山に向かい合う「顔」の創出
- ⑤長崎らしい素材・技術の活用

(2) 提案書

長崎県知事      中 村 法 道 様  
長崎市市長      田 上 富 久 様

九州新幹線、長崎駅のデザインについて

独立行政法人

鉄道建設・運輸施設整備支援機構

九州新幹線建設局

## 要望書に基づく駅舎デザインについて

九州新幹線（武雄温泉・長崎間）の建設につきましては、平素より特段のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

鉄道・運輸機構は、平成34年度の完成に向け、鋭意工事を進めておりますが、長崎市民をはじめ多くの皆様の期待を受け、一日も早い完成を目指しているところでございます。

さて、長崎駅の駅舎デザインにつきましては、長崎県知事、長崎市長より平成28年7月5日、「要望書」によりご要望をいただいているところでありますが、この度その成果として、実施に向けたデザインのご提示ができる運びとなりましたので、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

平成29年11月14日

独立行政法人  
鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
九州新幹線建設局長

堀 口 知 巳

## 長崎駅デザイン

「長崎の新たな玄関口～長崎らしさを体現する駅舎～」



- ・長崎港に向かって南北に高さを変える、「海への方向性」を感じさせる上家架構
- ・長崎らしさを感じるレンガ調タイルを使用したリズム感や陰影を創出する柱型
- ・駅前広場の東西軸と一体的な空間となって街の賑わいをつくるラチ外コンコース
- ・発着する新幹線の様子を広場から眺めることができ、駅とまちの劇場関係をつくり出す透明感のあるガラススクリーン
- ・ホームに降り立つ来訪者を柔らかな光で暖かく迎え入れる、丸みを帯びた膜屋根



※デザインはイメージです

「長崎駅舎・駅前広場等デザイン基本計画」の実現

九州新幹線 長崎駅

## 長崎駅デザイン：外観

## 2 新幹線残土処分の状況について

### (1) 残土処分場の状況

場 所	三原3丁目(市道隣接地)【公有地】	現況写真
搬入予定量	27,600 m <sup>3</sup>	
搬入済量	27,600 m <sup>3</sup>	
搬入期間	平成26年3月～平成26年9月	
状 況	—	

場 所	現川町(元高城台小学校現川分校隣接地)【民有地を買収：公園整備】	現況写真
搬入予定量	156,000 m <sup>3</sup>	
搬入済量	156,000 m <sup>3</sup>	
搬入期間	平成26年9月～平成28年3月	
状 況	平成27年度に公園設計、平成28～29年度に公園整備工事	

場 所	田中町(卸団地隣接地)【民有地を買収：企業立地用地整備予定】	現況写真
搬入予定量	710,000 m <sup>3</sup> (当初)【造成計画の変更】 590,000 m <sup>3</sup> (変更予定)	
搬入済量	183,000 m <sup>3</sup> (平成29年10月末現在)	
搬入期間	平成29年4月～(搬入中)	
今後の対応	当初の造成計画を変更(縮小) 平地有効利用面積 2.6ha⇒2.4ha	

場 所	柿泊(総合運動公園) 【公共事業用地】	現況写真
搬入予定量	430,000 m <sup>3</sup> (当初) 240,000 m <sup>3</sup> (変更予定)	
搬入済量	120,000 m <sup>3</sup> (平成29年10月末現在)	
搬入期間	平成29年1月～(搬入中)	
今後の対応	他の事業により発生する残土の処分先として活用できないか、関係機関等と協議・調整を行う予定	

### (2) 田中町及び柿泊(総合運動公園)への残土搬入量が減じた理由

#### (ア) 搬入開始時期の遅延によるもの

○田中町 当初予定 平成28年7月 ⇒ 平成29年4月

○総合運動公園 当初予定 平成27年11月 ⇒ 平成29年1月

#### <田中町>

- ・一部用地の買収が出来なかったことによる規模縮小に伴う造成計画の見直しが必要となり、その作業等に時間を要した。
- ・残土搬入にかかり、隣接地にある卸センターやルート沿線にあたる地元自治会との調整に時間を要した。
- ・残土搬入の準備工事(樹木伐採や進入路整備)に一定の時間を要した。

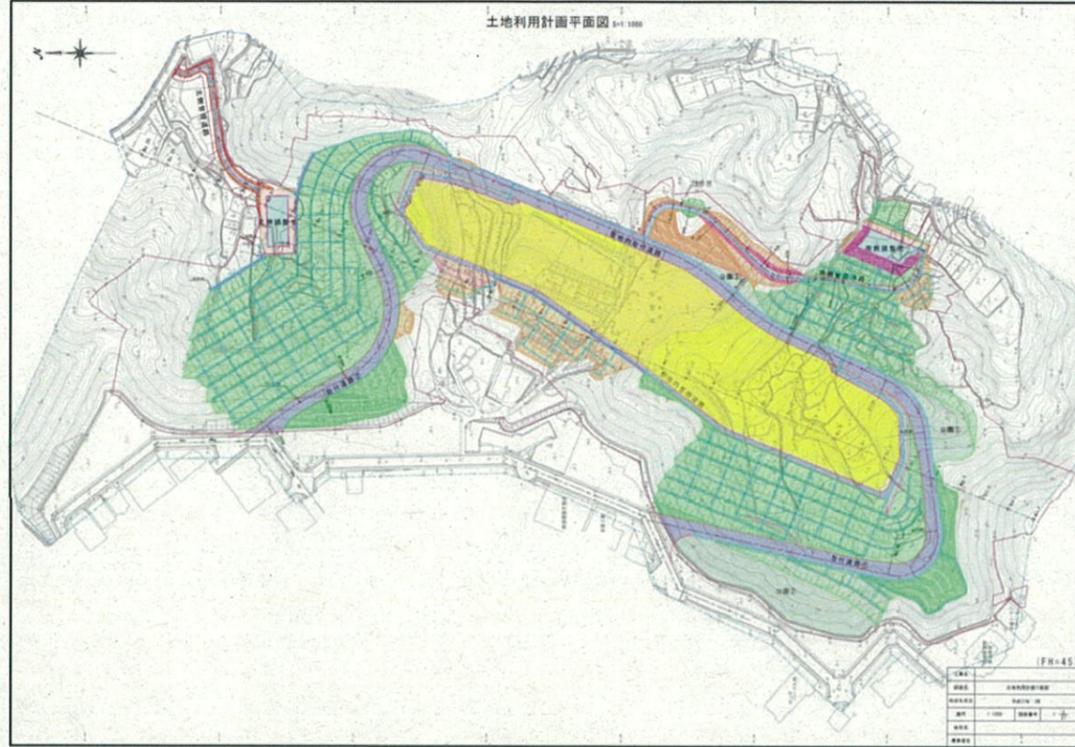
#### <柿泊(総合運動公園)>

- ・残土搬入にかかり、地元自治会及び関係機関との協議・調整及びその対応に時間を要した。
- ・工事用道路として使用する市道の拡幅整備に時間を要した。

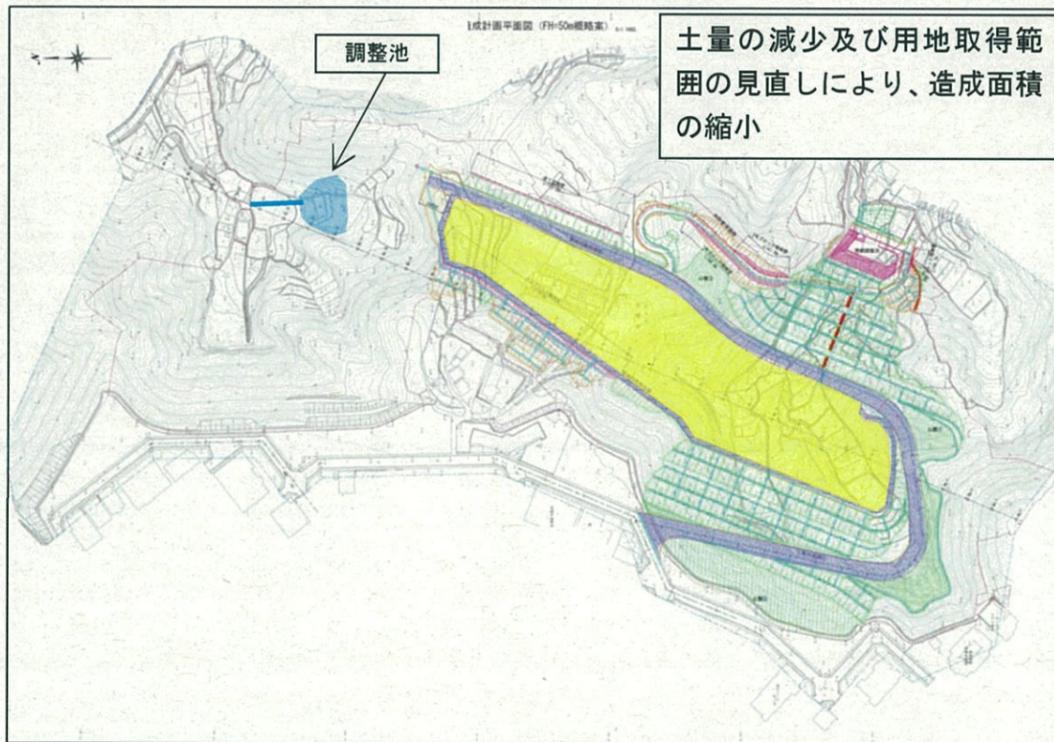
※なお、トンネル工事は平成34年度開業を目指し、予定通り着工され順調に進捗し、トンネル残土は日々発生。田中町、柿泊への搬入ができない期間においては、仮置き場等の確保も困難であったため、市事業(三京クリーンランド、市道虹が丘町西町1号線等)、県事業(西部台団地、小ヶ倉柳埠頭、その他道路改良事業等)や民間残土処分場へ搬入・処分された。

【参考】

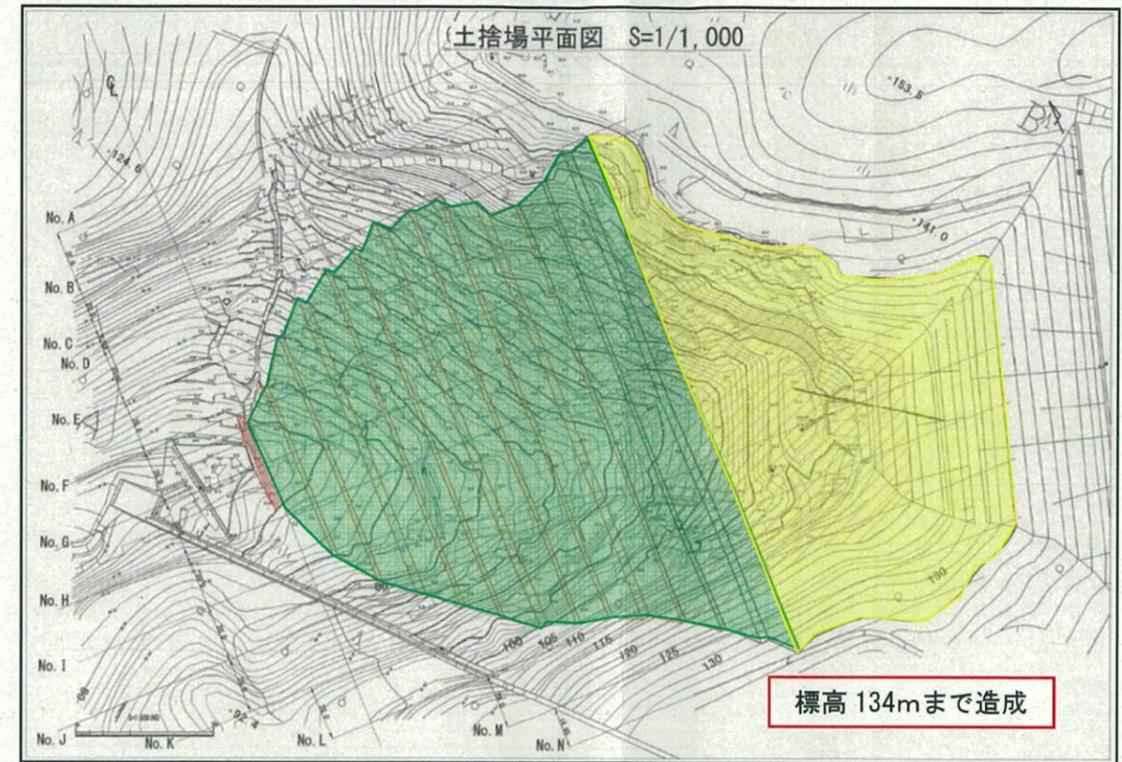
田中町 造成計画図（当初）



田中町 造成計画図（変更案）



柿泊 造成計画図（当初）



柿泊 暫定完了

